

施策評価調書

施策名	5-2-3	文化・芸術活動への支援		施策を取り巻く環境変化
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ	P. 69	
担当部署	教育部 生涯学習課	担当 リーダー	社会教育担当 横塚恵子	

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	8.0% 第12位/全36項目(地域文化の活性化)	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	35.9% 第31位/全36項目(地域文化の活性化)	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
(文化・芸術活動支援、文化財保存・整備充実)							
指標1: 歴史民俗資料館企画展開催数: (回)	22年度実績 8回	計 画	8回	8回	9回	9回	10回
		実 績	↑ 11回				
指標2: 町指定文化財数:(箇所)		計 画	39箇所	39箇所	40箇所	40箇所	41箇所
	38箇所	実 績	→ 39箇所				
指標3:		計 画					
		実 績					
指標4:		計 画					
		実 績					
指標5:		計 画					
		実 績					
指標に関する特記事項	○「歴史民俗資料館企画展開催数」は、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした展示会を増やすことを目標としました。						

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当 初	8,317		4,501	
	決 算	2,114				

4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

5. 施策評価

後期計画における施策展開のビジョン		H25年度の狙い
自己評価(部)	<p>H23 事後評価 歴史民俗資料館において様々な企画展を開催し、高根沢町の文化・芸術・事象を知る機会を提供しました。企画運営には、歴史民俗資料館運営委員会委員による自主的な事業を実施することもできました。ホール事業では、宝くじ助成による文化公演「熱帯JAZZ楽団コンサート」、NHKラジオ公開番組「民謡をたずねて」を開催しました。</p> <p>H25 事前評価 歴史民俗資料館の企画展を通して、高根沢町の様々な文化・芸術・事象を知る機会を提供し、誇れるふるさと意識の醸成を図るとともに、町内外の様々な文化を知る機会を提供してまいります。また、町内に所在する貴重な有形・無形・史跡・名勝・天然記念物を掘り起こし、町指定文化財として後世に広く伝えていきます。</p>	<p>・ホール事業の企画運営については、財源確保のバランスを考慮しながら、町民ホール自主事業運営委員会委員による豊富なアイデアと地域に根ざした人材によるホール公演を実施してまいります。25年度の宝くじ助成による文化公演とNHKラジオ公開番組を申請しています。認定されれば、公演に向けて準備を進めます。</p> <p>・町文化財の維持管理や保存伝承のために、引き続き補助金を交付します。</p> <p>・歴史民俗資料館の運営については、町指定文化財の保存伝承に努めると共に、新たな指定文化財の発掘や調査研究を進めてまいります。</p> <p>また、民俗資料館本屋の利用促進のために、図書館事業と連携を図り、図書に親しむ機会を提供します。(感動の話・心温まる本を自由に読むことが出来る)</p>
総合評価(町長)	<p>総合評価 関係者との協力関係のもと、継続的に、文化、芸術、事象を知る機会の提供が実施されていると評価するが、今日の厳しい財政状況を考慮のうえ、今後の施策展開にあっては、所管部署としても、事業執行と財源確保のバランスを十分に検討されたい。</p>	<p>施策傘下事務事業に係る個別指摘事項 ・全て「継続事業」とする。 ・団体運営費補助にあつては、引き続き団体との協議を密にし、適切な役割分担、良好な協力関係を構築されたい。</p>